

庁舎整備基本計画（素案）市民説明会 議事要旨

1 概要

開催日時	令和4年11月26日（土）10：00～12：00
開催場所	中央公民館多目的室（大）
参加人数	8名
会議次第	<ol style="list-style-type: none">1 開会挨拶2 説明 玉野市庁舎整備基本計画（素案）について<ol style="list-style-type: none">第1章 市庁舎の現状及び課題と新庁舎整備の必要性第2章 新庁舎整備の基本理念と基本的な考え方第3章 市庁舎に備える機能第4章 新庁舎の施設計画第5章 事業計画3 質疑応答4 閉会

2 質疑応答

基本計画（素案）について説明したのち、質疑応答を行った。意見交換の主な内容は次頁以降のとおり。

No	質問・意見	市の考え方
1	緊急防災・減災事業債について、簡単に説明して欲しい。	緊急防災・減災事業債は、東日本大震災の復旧や対策、国土強靱化の考え方から地方自治体にとって有利な起債である。令和7年度末までの完成が条件となっている。
2	素案ができた経緯はどうなっているのか。リスクを抱えた場所に建設するというのは、財政的な負担として、無駄な支出なのではないか。	平成25年に耐震化という方針を示したが、平成28年の熊本地震により耐震補強済みの庁舎も被災し、災害対応に影響があったため、再度検討した結果、建替えという結論に至り、この基本計画（素案）を策定した。 整備用地について、これまで、高台移転も十分に検討してきたが、平常時の利便性、地方自治法の規定等も考慮し、現庁舎敷地で、十分な対策を行った上で整備を進めたい。
3	庁舎整備基本計画（素案）の最終決定は誰がどこでしたのか。	この「素案」を皆さんにお示しするという決定は、市長として自身が判断した。
4	大きな予算を動かす事業なのだから、一級建築士を4、5人雇ってやるべきだ。杭の内容など、素人だけでやってもわからない。	建築の専門家は市役所にもいる。また予算をかけて外部の専門家の意見もしっかり聞いて進めている。知識、経験などの力を借りて、今後もその形でやっていく予定である。
5	令和3年度に市庁舎の建替えに関する基本方針を策定した際の審議会の構成員の6名の中に、一級建築士は1名のみしかいない。建築の3大要素「健康・安全・便利」のうち、健康と安全が抜けている。	市にも一級建築士は複数おり、内部での検討を行う際には、一級建築士からも意見を聴取している。
6	コンストラクションマネジメント事業者は、議会で議決するまで契約しておく必要があると思う。	医療センターの整備でも導入しているが、コンストラクションマネジメント事業者の力を借りながら最後まで事業を進めていく。

7	何名のコンストラクションマネジメント事業者と契約しているのか。	個人契約ではない。法人と契約している。
8	参考に審議会を作っておいて、主観的にならないように最後まで検討するべきだ。	設計施工事業者に対して中立的な意見述べられるよう、様々な経験を積んだコンストラクションマネジメント事業者を立てている。
9	素人でも場所はリスクだと思う。そんな場所に建てるとしたら余計なお金がかかる。	立地にリスクがあることは認識しており、他の場所も比較検討したが、最終的には現実的な判断をせざるを得ない。 この場所で十分な対策を行い、何とか合格点になるように持っていきたいと考えている。 場所の選定については、専門家を含めて決定している。緊急防災・減災事業債のスケジュールもあるため、現実的な判断でやっていきたい。大きな地震が来たときに、災害対応ができないということがないようにしたい。
10	液状化について質問する。震度6を想定した場合、アスファルトも被害を受けることになると思う。震度6の地震では、道路も寸断されるのではないか。それでも安全と言えるのか。	震度4以上の地震が発生した場合、まずは、緊急初動班が参集することになる。津波は地震発生から2時間後に到達するが、地震の揺れが収まれば、液状化しても歩いて参集することは可能と認識している。
11	予算について質問するが、設計・施工一括発注方式ならなぜ設計費、工事監理費が建設工事費と別で掲載されているのか。	素案に記載している概算事業費は市庁舎整備事業全体の合計額を示している。設計・施工一括発注方式にかかる経費は、「建設工事」とその他の項目の「設計費」、「工事監理費」などが含まれる。 約70.4億円のうち、約54.4億円が設計・施工一括発注方式にかかる経費となる。
12	災害の時には職員は参集できると断言できるか。	将来的な災害時の状況について断言することはできない。集まれる職員が参集することになる。

13	一市民としては、難しい建築の話より、どの年代にとっても使いやすいようにして欲しい。今日も子連れの方が来られていたが、赤ちゃんが泣いて退室されたのを見て寂しく感じた。	現庁舎は、狭く、子連れの方がくつろげるスペースもないため使いづらい部分がある。全ての市民の方にとって使いやすい庁舎にしなければならないと認識しており、しっかりと整備していきたい。
----	--	---